**平成31年度　めぐみ保育園事業計画**

**事業計画**

全国的な保育士不足はますます深刻化しており、付随する待機児童の問題も改善の兆しが見えてきません。ここ数年は当園でも保育士の確保が最重要課題となってきています。今年度は国や市へさらなる対策を要請するとともに当園も独自の対策を講じていくことが必要となりそうです。

『社会福祉法人制度改革』の施行から２年が経過し、社会福祉法人にはガバナンスの強化が求められています。めぐみ福祉会では今年度中に最低3名の評議員の増員を計画すると共に公認会計士等による外部監査の導入も検討し、幅広い分野からの意見を取り入れ、園児・保護者・職員にとってより良い保育所になるよう改善に取り組みます。

また、10月から予定されている幼児教育無償化に向けては、諸規定の改定や給食費に関する保護者への周知等を早急に取組み、スムーズな移行を目指していきます。

（保育活動）

鹿児島市内においては職員確保が年々厳しくなってきています。幸いにも今年度当施設では必要職員数を確保することができました。

今年度は中堅保育士が抜け新人保育士が多い年となりますが、主任、副主任をはじめとするベテラン保育士を中心に今年度も質量共に充実した保育体制が保てると考えています。

昨年度、職員や保護者からの出された意見・提案を参考に、新しい活動も取り入れていく予定です。日々の活動、イベント・行事の見直しをおこない安全かつ楽しい活動を提供したいと考えます。

未満児は例年通り、年齢又は各園児の成長に応じた保育を一年間安定して提供することを最優先としていきます。上半期は月齢や成長度合いを考慮した上で現状のクラスをさらに細分に編成し活動を行い、それぞれの成長を促していく予定です。

以上児については昨年に引き続き、日々の活動や行事・イベントに運動機能を高める保育を積極的に取り入れていきます。近年幼児・児童の体力低下が指摘されている中、家庭でも体を動かす機会はますます減ってきています。体力不足、運動不足から引き起こされる怪我や事故も見受けられるようになりました。

今年度は園児の体力向上に力を入れるとともに、体を動かすことの楽しさを伝えていきたいと考えています。

地域支援活動は未就園児との交流会を更に充実したものにする為現在計画中です。

一時期に比べ地域交流会の参加者は増加してきましたが更なる増加を目指しています。リピーターを増やし当園への関心はもちろんのこと保育園そのものに親近感を抱いてもらえるよう未就園児のみならず保護者も楽しめるような活動を企画していきます。

また、当園の活動を理解いただけるよう宇宿地区での行事にも積極的に参加していくつもりです。

（職員処遇）

待機児童及び保育士不足対策の一環である処遇改善Ⅰ、処遇改善Ⅱは共に浸透し給与面においては改善が進んでいるよう感じています。一方、給与改善のみでは保育士の雇用拡大に結び付いていないようにも感じています。

給与面以外の処遇改善も当園独自に進め、より良い労働環境が提供できるよう規定・規則の改訂・改定を行くつもりです。特に行事前の職員負担軽減は大きな課題となっています、少しでも改善し保育士の離職率の低下と採用の拡大につなげていきたいと考えます。

処遇改善Ⅱの要件となる『キャリアアップ研修』取得義務の猶予期間は残り2年となりました。数日に及ぶ研修に保育士を派遣することは、残された保育士の負担が増えてしまうことが懸念されます。職員負担を極力減らすべく無理のない長期的な研修参加計画を立て、資格取得に取り組んでいきます。また負担の軽減に向け正規職員または常勤職員1名の採用を目指し求人にも力を入れていく予定です。

新人が多い年度でもあるので例年以上に一般保育士と主任保育士・園長との面談回数を増やしていこうと考えています。職員相談や現場からの意見の吸い上げを積極的に行うことでより良い職場環境作りに取り組んでいきます。

（会計・経営）

収入面では4～6月の入所数の関係で昨年度に比べると若干減収の見込みになっています。

支出面において人件費がやや減少すると思われますが、年度途中から新規採用を検討しているところです。

また、今年度中の大規模な改修工事は予定していませんが、園舎、園庭の構築物も古くなっているため小、中規模の改修は計画的に、場合によっては臨機応変に行っていくつもりです。

今後、計画の変更・補正もでてくるとは思いますが、全体的には今年度も予算内での健全な経営・運営が行われる見込みです。

**Ⅰ　保育所運営**

ア） 4月1日時点　利用者状況（予定）

　5歳児　　　12　　名

　4歳児　　　17　　名

　3歳児　　　15　　名

　2歳児　　　14　　名

　1歳児　　　14　　名

　0歳児　　　 1　　名　　　　　　　合計　　73　名（　　世帯）

1. 職員体制（計26名）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設長 | １名 | 保育士 | 10名 | 栄養士 | １名 |
| 主任保育士 | １名 | 非常勤保育士 | 4名 | 調理員 | ２名 |
| 副主任保育士 | １名 | 事務員 | １名 | 補助職員 | ３名 |

ウ）理事・監事体制

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 理事長 | 1名 | 理事 | 5名 | 監事 | 2名 | 評議員 | 4名 |

エ）理事会（予定）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開催日時 | 出席者数 | 内容 |
| 5月 | 9名 | 平成30年度決算・事業報告　等 |
| 6月 | 9名 | 理事長就任決議　等 |
| 12月 | 9名 | 平成31年度中間会計報告、監査報告　等 |
| 3月 | 9名 | 平成31年度中間会計報告、平成31年度事業計画　等 |

オ）評議員会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開催日時 | 出席者数 | 内容 |
| 6月 | 5名 | 平成30年度事決算承認　等 |

**Ⅱ　保育計画**

●指導計画に基づいた計画的な保育を行いことで情緒が安定し心身ともに健康的な生活を送れるよう取組む。

●各園児の発達状況に合った保育を展開し、規則正しい生活習慣を身につける為の援助を行う。

●定期的に異年齢保育を取り入れる事で、思いやりや憧れの気持ちを持たせ向上心を養う。

主な園内・園外行事（予定）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施日 | 内容 | 場所 | 参加者数（予定） |
| 5月11日 | 親子遠足 | めぐみ保育園 | 園児（60）職員（15） |
| 7月13日 | 夏祭り | めぐみ保育園 | 園児（81）職員（20） |
| 7月19日 | 夕涼み会 | めぐみ保育園 | 園児（12）職員（3） |
| 8月未定 | 地域夏祭り | 宇宿公園 | 園児（12）職員（3） |
| 9月7日 | 祖父母交流会 | めぐみ保育園 | 園児（44）職員（15）祖父母（20） |
| 9月未定 | 敬老の日 | 宇宿福祉館 | 園児（15）職員（3） 家族多数 |
| 10月24日 | 園外保育（4.5歳児） | 未定 | 園児（29）職員（4） |
| 10月13日 | 運動会 | 脇田中央公園 | 園児（81）職員（20）家族多数 |
| 10月15日 | 園外保育（2.3歳児） | 平川動物園 | 園児（29）職員（4） |
| 未定 | 交通安全教室 | めぐみ保育園 | 園児（44）職員（4） |
| 12月14日 | 発表会 | めぐみ保育園 | 園児（81）職員（20）家族多数 |
| 12月20日 | クリスマス会 | めぐみ保育園 | 園児（81）職員（10）祖父母（20） |
| 12月26日 | もちつき | めぐみ保育園 | 園児（81）職員（15） |
| 2月3日 | 節分 | めぐみ保育園 | 園児（81）職員（15） |
| 3月3日 | ひな祭り | めぐみ保育園 | 園児（81）職員（15） |
| 3月14日 | 卒園式 | めぐみ保育園 | 園児（29）職員（15）家族多数 |
| 3月19日 | 卒園児遠足 | 恐竜公園 | 園児（12）職員（3） |
| 3月24日 | お別れ会 | めぐみ保育園 | 園児（81）職員（15） |

＊その他　クラス懇談会（保護者）、誕生日会（6回/年）、個人面談、保育参観等

1. 健康管理

・内科検診　　 年２回実施（5 月 9日 10 月未定）

・歯科検診 　　年１回実施（5 月4日）

1. 食育（給食）

○季節の素材や郷土の食材を積極的に取り入れ、「食を楽しむ」ことに取り組む。

○保護者や医師と連携し、アレルギー除去食の提供を行う。

　　対応マニュアルの職員への周知を徹底するとともに、給食室との連携も更に強化していく

〇栄養士が年度途中に産育休に入る為、調理員を中心に業務分担を行う。

献立や食育の年間計画の引継をしっかりと行う。

〇園の畑で季節の野菜を育て、育つ過程やお世話・収穫する喜びを学ぶ

　　・月例給食会議　　　　　　 毎月1回

ウ）安全（衛生）対策

○園内事故対策としてヒヤリハット事例を見返し、全職員で危険地帯・危険な時間の認識を共有する。

〇防災マニュアルや安全マニュアルの見直しを行い、全職員への周知を行う。

○地域の施設及び小学校とも連携し、災害事に備え月1回以上の避難訓練を行う。

○食中毒対策として専門業者による調理室の衛生検査を月1回実施し衛生管理に努める。

**Ⅲ 職 員**

ア 衛生感染対策

・定期健康診断（5月）

・検便　給食・乳児担当職員　　毎月1回

その他の職員　　　　　年2回

イ 会 議

月例会議（12回）　臨時職員会（3回）　反省会（5回）

ウ 施設内・施設外研修

　○職員の資質向上を目指し各研修・セミナーに積極的に参加する。

　○園内で講師を招いての研修及び研究保育を行う。

**Ⅳ　地域とのかかわり**

町内の行事やイベントに積極的に参加しめぐみ保育園への理解を促す。

地域の未就園児及び保護者への支援を行い、活動を通してめぐみ保育園への関心や保育所そのものへの親近感を持ってもらう。

**Ⅴ　平成30年度重点目標**

　（法人）

・新法人体制の整備

（施設）

・中堅保育士を中心にキャリアップ研修への積極的参加。

・園児の体力向上を目指した、運動系保育の採り入れ。（特に以上児）

・地域活動（未就園児保護者支援）の更なる充実及び地域行事への積極的参加